

UVインキ用アンカーコート剤（ノントルエンタイプ）

LAM AC剤 NT

LAM AC剤 NTは、処理OPPフィルムや処理PETフィルム、合成紙などへの上刷り UVインキの密着性向上を図る目的で開発した、2液硬化タイプのアンカーコート剤です。

■ 特徴

- ノントルエンタイプで、ロングランのグラビア印刷適性に優れています。
- 上刷り UVインキの転移性や密着性が向上し、濃度感に優れた印刷効果が得られます。
- ハードナーと使用する2液硬化タイプため、耐ブロッキング性に優れています。

■ 適用原反

- 処理OPPフィルム, 処理PETフィルム
- 合成紙

■ 2液混合比(参考)

- LAM AC剤 NT / LAM ハードナー NT 改 = 100 / 5

■ アンカーコート剤の使用法

- 標準希釈溶剤: LAM 2号溶剤 NT
- 標準塗布量: $1.0 \pm 0.2 \text{ g/m}^2$
- 印刷粘度: 14~18秒(ザーンカップ No.3, 25°C)をお勧めいたしますが、設定する塗布量に合わせて調整して下さい。
- エージング条件: 40°C × 24時間以上

■ 注意事項

- 印刷面にブラッシングが発生する場合には、希釈溶剤をALFIT 2号溶剤に置き換えることにより、効果が見られます。
- UVインキや原反によって、密着性が異なりますので、予めアンカーコート剤および上刷り UVインキの密着性をご確認ください。
- ハードナー添加後のアンカーコート剤は、経時で反応性が進みます。諸物性低下の恐れがありますので、印刷残の再使用はお控えください。
- 諸物性は当社試験方法に基づくもので、原反の種類、上刷り UVインキの印刷構成などの条件によって貴社の必要条件に適合しないケースも考えられます。



- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に製品安全データシート(SDS)をご一読願います。